

## 2020年7月12日聖霊降臨節第7主日

### 礼拝順序

部落解放祈りの日

司式) 津村博文  
奏楽) 出口美樹子

#### 前 奏

招 詞 申命記7:19

讃 美 歌 9 (1, 2節)

#### 主の祈り

詩編朗読 詩篇 119:1~8

讃 美 歌 484 (1 節)

#### 子どもへのお話し

賛 美 歌 57 (1, 2節)

聖 書 ヨハネによる福音書 4:43 ~ 54  
(新共同訳 171 頁 / 口語訳 141 頁)

#### 祈 禱

讃 美 歌 459 (1,2 節)

#### 使徒信条

説 教 「歩ませて下さい」

池迫直人 牧師

#### 祈 禱

讃 美 歌 505 (1,3,4 節)

#### 献 金

#### 報 告

讃 美 歌 25

#### 祝 禱

#### 後 奏

当番) 津田健一・渡辺教・禿泰子

#### =今週の祈りの課題=

○先行きが不確かな時にも、み言葉を唯一の支えとして祈りましょう。

○現実がうまくいかない時にも、心が解き放たれるよう祈りましょう。

○部落解放センター、松山城北教会6、さや

教会12, コイノニア教会8, 郡中教会3, 郡中南教会9, 川上教会17を覚えて祈りましょう。(数字は平均礼拝出席者数)

#### =今週の聖書日課=

7/13 (月)	ルカ	1:1 ~ 25
7/14 (火)	〃	1:26 ~ 38
7/15 (水)	〃	1:39 ~ 56
7/16 (木)	〃	1:57 ~ 66
7/17 (金)	〃	1:67 ~ 80
7/18 (土)	〃	2:1 ~ 7
7/19 (日)	ヨハネ	5:19 ~ 36

#### =次週の礼拝=

聖霊降臨節第8主日 2020年7月19日

説 教 「今という永遠」

聖 書 ヨハネ福音書5:24~25  
(新172頁/口143頁)

賛美歌 4(1,5,6),484(1),208(1,2),  
55(1,2,3),406(1,2,4,5),25

招 詞 申命記 9:10

詩 篇 詩編 96:7~13

司式) 田中浩子 奏楽) 中臺京子  
当番) 石田保明・持田由美子・七海義継  
看板) 田中浩子

#### =牧師室より=

\*7/14 (火) 午前 農村伝道神学校

\*7/16 (木) 午前 〃

#### =先週の礼拝等報告=

おとな 子ども 合計

6/28 主日礼拝(A) 45 9 54

#### 【説教のポイント】

イエスが故郷ガリラヤに到着なされたところ、ひとびとはイエスを歓迎しました。なぜなら彼らも巡礼のためにエルサレムにまで旅をしていたので、そこで(2章にあるように)イエスが神殿から両替人を追い出し、指導者たちと論争をなされたことを見ていたからでした。なぜならガリラヤのひとたちはかねがねエルサレムの指導者たちに反感を抱いていたからです。ただし、この人たちは、イエスの行いを見て信じるタイプの方です。

他方、イエスの評判を耳にしたヘロデ・アンティパス王の役人が、カファルナウムから、遠路(約20km)はるばる訪ねてきました。そして瀕死の状態である息子を治してくれるよう懇願したのです。

そこでイエスは彼らも、ガリラヤの人たち同様、「あなた方もしるし=確たる保証、病を治癒するなど奇跡を、見なければ信じないのだろう」とおっしゃるのです。

そして、「帰りなさい。あなたの息子は生きる、」とだけ言われたのでした。「帰りなさい」というのは「息子が死なないうちに来て下さい」という願いを断っているのです。そのうえで、「あなたの息子は生きる」と言われるのです。王の役人は、その言葉を信じるかどうか、ただその言葉に希望をつなぎ止めること意外、ほかに選択の余地はありません。

このように、重大な事が成る前に、ただ言葉を聞いて信じることにより、息子の命は救われたのでした。

#### =報告=

\*本日礼拝後、定例の役員会を行います。

\*7/12(日)は、部落解放祈りの日です。人が、その出自によって理不尽な対応を強いられることがなくなるよう、祈りに覚えて下さい。また日本基督教団、仏教界他のはたらきを覚え支えて下さるようお願いいたします。

#### 【個人消息】

### 主の祈り

天にましますわれらの父よ、願わくは御名をあがめさせたまえ。  
御国を来たさせたまえ。み心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。  
われらの日用の糧を、今日も与えたまえ。  
われらに罪を犯す者をわれらがゆるすごとく、われらの罪をもゆるしたまえ。  
われらをこころみにあわせず、悪より救いいただいたまえ。  
国と力と栄えとは、限りなくなんじのものなればなり。  
アーメン

### 使徒信条

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。  
われはその独り子、われらの主、イエス・キリストを信ず。  
主は聖霊によりてやどり、処女(おとめ)マリヤより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府(よみ)にくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に坐したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死ねる者とを裁きたまわん。  
われは聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交わり、罪の赦(ゆるし)、身体(からだ)のよみがえり、永遠(とこしえ)の生命(いのち)を信ず。  
アーメン

## 聖霊降臨節第7主日 日本キリスト教団 生田教会

2020年7月12日



牧師 池迫直人

〒214-0037川崎市多摩区西生田4-9-3

☎ 044-955-2923

Fax 044-322-0175

郵便振替 00290-6-1176

HP: <http://www.ikuta-ch.com>

E-mail: [alhtheian@ybb.ne.jp](mailto:alhtheian@ybb.ne.jp)

### 《今年の標語》

「従って、あなたがたはもはや、外国人でも寄留者でもなく、聖なる民に属する者、神の家族であり、使徒や預言者という土台の上に建てられています。そのかなめ石はキリスト・イエス御自身であり、キリストにおいて、この建物全体は組み合わせられて成長し、主における聖なる神殿となります。」(エフェソの信徒への手紙 2:19 ~ 22)

### 《定期集会》

主日礼拝 毎週日曜日午前10:30 ※感染症対策のためグループに分かれて行っています。